

平成30年度 しのぶ育英奨学金受給生からの言葉

人間発達文化学類2年

この1年間、大学の講義は一度も欠席することなく、勉強に真摯に向き合うことができました。その結果として、第3セメスターにはGPA3.88という自己最高の成績を残すことができました。大学の講義の他、ボランティアや学外での音楽コンクールへの参加、部活動への所属など、様々なことにもチャレンジしました。特別支援学校へのボランティアに参加した際には、子どもたちや教員の様子を実際に見ることで、教育現場の様子をより具体的に知ることができました。

今後もこれらに積極的に参加し、小学校・中学校音楽・高等学校音楽・特別支援学校の教員免許状取得と、教員採用試験を見据えた学びを続けていきます。また、教育実習があるため、専門分野である音楽の技術力を磨くとともに、教育についてさらに学び、教員としての資質能力を高めていきます。

人間発達文化学類2年

この1年の学習なしに今の自分はいないと断言できるほど、実りある学習ができました。講義にはほぼ休みなく積極的に参加し、文学が世相、風俗、書き手の思想など数多くの要素できていること、丁寧な論述こそ論文の肝であることを学びました。所属する古典研究班では前期に伊勢、後期に源氏を研究し、後期学会では代表し夕顔巻を発表しました。

初めて演習に取り組んだ1年でしたが、各学問の前提となる基礎的知識を身に付けることや論文の形式を理解することなど、相当量の知識を身に付けました。今後の演習及びゼミ活動においては論文としての完成度を高めるとともに、文学史上有意義な事柄を論述していきたいと考えています。

行政政策学類2年

法律分野に興味があり、法律討論会や模擬裁判、ゼミでの活動を通して能動的に法律を学びたいと思い、経済経営学類から転学しました。転学後、法律専攻のクラスに入り、法律討論会に向けてクラスで出された意見をひとつにまとめ、主張を固めていきました。その過程で法学分野の難しさや自分の不足部分に気づき、同時に法学を学ぶ上での奥深さや面白さがわかり、より一層の学習意欲が高まりました。

今後さらなる専門的な知識を身に付け、応用していきたいと思います。また、興味のある分野にたくさんチャレンジし、広い視野で物事をとらえられるようになりたいと思います。

行政政策学類2年

しのぶ育成奨学金をいただけたおかげで、勉強、部活、アルバイトの3つをバランスよく頑張ることができています。試験時にはアルバイトを週2回に減らして勉強に集中して取り組むことができました。

地方公務員になることを目標としており、今後は公務員試験を突破するために、校内の公務員講座を受講し、さらに勉学に励みます。歴史系のゼミに所属しており、学芸員資格を取得した上で地方公務員になり、文化財担当の仕事をしたいと考えています。

経済経営学類3年

税理士試験に合格するべく日々勉学に励んでいます。しのぶ育成奨学金をいただけたことで、専門学校の講座を受講することができ、独学での勉強に比べ大幅に勉強の効率が上がりました。税に関し全般的に学ぶことができる租税法の講義など多数あるので、様々な知識を身につけていきたいと思っています。今まで学んだことを社会でも生かすことができるよう、社会経験を積むことにも力をいれていきたいと考えています。

共生システム理工学類2年

しのぶ育成奨学金をいただけたことで、夏季休業中にアメリカ・コロラド州で行われた理工学類の海外演習に参加させていただき、海外での授業や実験、様々な研究機関を見学することができました。この経験を機に長期の留学を希望するようになり、さらに語学学習に精を出すことができました。

3年生の後期から研究室に配属されることになり、専攻を希望している気象学について、気象の観測の際に用いられる解析やプログラミング技術の習得などの研究を行う予定です。また、海外への交換留学を考えているので、英語を用いて自分の専攻に関わる様々な分野を国際的な視点でも学びたいと考えています。

共生システム理工学類3年

しのぶ育成奨学金を使わせていただき、学業に専念できた甲斐があり、目標であった応用情報技術者試験に合格することができました。また、職業理解のために、インターンを含めた就職活動においても奨学金を使わせていただき、学習面での成長だけではなく、「ヒト」としても成長することができました。

今後は、プログラミングの学習や卒業論文に向けて注力したいと考えております。私が高校生の時に祖母が車いす生活で長らく歩行に苦しんでいる姿を見てきたので、プログラミング言語を用いて歩行の最適化のシミュレーションをしたと考えています。